

令和6年4月12日

報道機関 各位

## 国立国会図書館長からの礼状授与について

いわき総合図書館は、国立国会図書館が運営する「レファレンス協同データベース事業」に参加しています。本事業においては、特に貢献の著しい図書館に対し、国立国会図書館長より毎年、礼状を授与しているところです。

今回、いわき総合図書館が12年連続で礼状の授与を受けましたので、お知らせします。

- 1 対象館 全国 84 館  
(東北地区ではいわき総合図書館の他、秋田県立図書館、宮城県図書館の3館のみが該当)  
(レファレンス協同データベース事業参加館 925 館 3/31 現在)
- 2 「レファレンス協同データベース事業」について  
レファレンス協同データベースは、国立国会図書館が全国の図書館等と協同で構築している、市民の皆様の調べ物をサポートするデータベースです。  
いわき総合図書館では、レファレンスサービス（質問回答サービス）で調査・回答した事例を、本データベースに登録しています。登録事例は、インターネット上で公開しているため、誰でも見ることができます。  
今回、いわき総合図書館の調べ方マニュアルの累積データ登録ポイントが207点となり、該当となりました。
- 3 登録事例
  - ・ いわき市にある「差塩(さいそ)」の地名の由来を知りたい。
  - ・ 和服でいう「対服(ついふく)」の意味を知りたい。など約1,080事例

### 【参考】対象館の選定基準

以下の選定項目について、令和5年1年間でいずれかの基準を満たした館

- ① 累積データ登録点数 新たに1,000点以上となった館
- ② 年間データ登録点数 200点以上
- ③ 調べ方マニュアルの累積データ登録点数 新たに50点以上となった館  
または以後のポイントを累積し、100点、150点、200点...に達した館
- ④ 年間データアクセス数 230,000件以上

### 【事務担当】

総合図書館 情報資料係  
電話 0246-22-5552